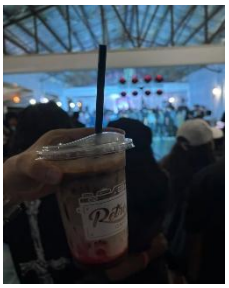
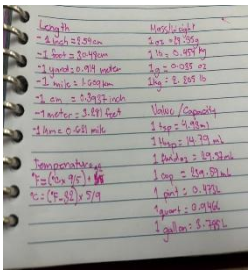
8月留学報告書 フィリピン留学中 ２年１組　中野 稀裕

8月14日、インターハイを終えて気持ちも留学に切り替え、羽田空港からフィリピンの首都マニラまでたったの四時間。それから国内線に乗り換えて、それからバスに乗り、二時間しないぐらいの時間で現地のホストスクールまでつきました。不安は一切なく、とにかく楽しんでいこうと言う気持ちが強かったです。現地について2日程はホストブラザーと町を歩いたり、教会に行ったりしました。自分が住んでいるNueva vizcayaは比較的田舎のほうで、山や川が多く自然の多い所です。その後、8月17日からは学校生活が始まりました。現地校のみんなが喜んで出迎えてくれたこと、嬉しかったことを覚えています。クラスの印象は、とにかくうるさいな、というのがとても大きいです。休み時間も授業中も、です。ただ、みんな英語が流暢で、オープンマインド、批判的で、自分の意見もしっかり持っているので、話していて楽しいです。最初の一週間はクラスに慣れることと、授業の英語についていくことがとても難しかったです。それに制服を買ったり、必要なものを揃えたりする期間でした。それからは土日、休日以外毎日七時半から四時までの学校スケジュールで学校に通いました。日本の学校とのスケジュールの違いは、2時間の科目があったり、1時間、50分の科目があったりします。それに授業ではみんな先生が喋っている最中や途中で意見を出したり、積極的で、沈黙がありません。僕が一番難しく感じるのはBusiness accountの授業で、何がクレジットで何がデビットなのかとか、もう全然わからなくて大変です。
organization and managementの授業も覚えることが多く、とても大変です。

生活の変化は、圧倒的な油の量です。とにかく油の量が多すぎますし大体料理はお肉な気がします。朝にスパム、昼はフライドチキン、フライドポテト、夜も何かしらの揚げ物で…それにフィリピン人は基本的に生で野菜を取ったりしないので、サラダとかはまったくなく、どんどん太りそうです。運動しないとヤバいなともかんがえたので、ホストブラサーと同じ陸上クラブに参加してメンバーと行ける時に行って追い込んでいます。
移動にはTricycleという乗り物に乗ります。通学から遊びまで、なにからなにまでこれに乗ります。バイクに荷台がついたような乗り物で、日本のタクシーみたいな立ち位置です。40ペソで自分の住んでるソラーノから街場のバヨンボンまで行くことができます。フィリピンについてから2週間は相場がわからなかったことと、現地語が喋れず、英語での会話なので、なめられてしまっていて、一度に100ペソくらい払ってしまっていました。完全に騙されたなと…。もう一つジープニーと言う乗り物があって、バスのような感じなのですが、15ペソで郊外まで乗れるので、中はとてもあつくて、人が多くてギュウギュウ詰めなんですが、安くて好きです。14日について、二週間と3日間のフィリピン生活が8月の活動です。まだまだ慣れないことばかりですが、語学学習と文化を学ぶことに集中して、生活したいです。




Length
- 1 inch = 2.54cm
- 1 foot = 30.48cm
- 1 yard = 0.914 meter
- 1 mile = 1.609 km
- 1 cm = 0.3937 inch
- 1 meter = 3.281 feet
- 1 km = 0.621 mile
Temperature
°F = (°C x 9/5) + 32
°C = (°F - 32) x 5/9
Mass/weight
1 oz = 28.35g
1 lb = 0.454 kg
1 g = 0.035 oz
1 kg = 2.205 lb
Volume/Capacity
1 tsp = 4.93 ml
1 Tbsp = 14.79 ml
1 fluid oz = 29.57 ml
1 cup = 236.59 ml
1 pint = 0.473 L
1 quart = 0.946 L
1 gallon = 3.785 L

